

前・新運営委員長のご挨拶と新委員紹介

【前委員長から退任のご挨拶】

皆様、こんにちは、前運営委員長の松井俊久です。この度4年間続けてきた運営委員会の仕事から退くことになりました。就任時までは特に学校運営に関心のなかった私が時程変更をきっかけに運営委員会に入り、ここまで深く関わることになるとは我ながら思ってもいませんでした。これまでに経験してきた所見をまとめてみます。



私は委員長就任時にさくら新聞の「学校便り」に「目的志向の勧め」というコラムを書きました。何かを始めるときは、その取り組みの「終わり」を想像することから始めることを勧めました。キャリアを開始するときには仕事から引退する時、子供の誕生時には子育てが終わって独立する時、子供が学校に入学する際にはやがて卒業する時等々。運営委員を4年間務めているときも、常にこの「終わり」を想定して様々な議題を進めてきました。

総務部で「クラブ活動案」を作成したときは、大勢の子供達が教科書以外から日本語で学べる環境を作りたくて、クラブ活動を楽しむ子供達と指導員の笑顔を想像して立ち上げに取り組みました。「国語科コース別学習」を廃止して「共働学習」を開始したときは、クラス内で多様な生徒達がワイワイ話し合いながら学び合い、それを嬉しそうに促す教員の姿を想像して進めていきました。国語力を底上げするために「到達目標」を教員に提案してもらったときは、一人でも多くの生徒達が無理なく学習を重ねて進学できるような学校づくりを目指しました。

これらを実現するための道のりは決して平坦でも簡単なものでもありません。だからこそ本校の生徒達が、将来自立し、自由に生き、そして社会に貢献している「終わり」のビジョンをしっかりと見据えて、ゆっくりでも着実に子供の教育・成長を前進させていくことが必要だと思います。その過程の一部を運営委員、そして運営委員長として過ごせたことに大変満足しています。

最後に、私は今年度が63年目にあたる日本語学校の歴史の中での一人のリレーランナーだと思っています。先代から受け継いだ知識を現状に照らし合わせ、皆で協力して学校運営を行い、次に引き継いでいくことは、なんだか大袈裟に聞こえるかもしれませんが、自分の人生よりもさらに大きなものに寄与している感がありました。私たちが「日本語での教育」をこの地で望む限り、この学校運営のリレーは今後も脈々と受け継がれていると信じています。皆様もこの歴史あるリレー走を沿道で応援するだけでなく、是非、晴れのリレー走者としてシューズを履いてみてください。

【新委員長の就任挨拶】

この度、管理運営委員長に就任いたしました渡辺政志です。ワシントン日本語学校には小6の息子が幼稚部からお世話になっており在籍7年目となります。普段は聖心ストーンリッジ校に隣接する米国国立衛生研究所(NIH)で免疫学の研究を行っておりますが、学生時代からのパソコン好きもあり、日本語学校では当初から保護者役割のITサポートチームで活動して参りました。その縁もあり2019年度より管理運営委員会総務部へ参加する機会をいただき、総務部長に就任した2020年度はコロナ禍による突然の学校閉鎖へ対応するためZoomを用いたオンライン授業システムの立ち上げに取り組みしました。試行錯誤の1年間でしたが、そんな中で保護者が積極的に家庭学習に携わる「共働学習」の形が見えた年でもありました。運営委員3年目となる今年、松井前委員長の退任に伴い管理運営委員長という大役を仰せつかることとなりました。

オンライン授業継続で始まった新年度ですが、ワクチン接種が開始され、周辺地区現地公立校も対面授業を再開するなど社会に明るい兆しも見えてきております。新・中期運営方針「持続可能な学校運営」を基本として、ポストコロナ禍も見据えながら、神戸新校長をはじめとする教職員、事務局員、運営委員一丸となり、また保護者代表として多くの保護者の皆様の声をお聞きしてより良い学校を目指して管理運営に取り組んで参ります。ワシントン日本語学校への変わらぬご支援を今後とも宜しくお願い申し上げます。

【新委員から一言ずつ】

小野 龍生（副委員長）



この度、管理運営委員会副委員長という重責を担うことになりました。小1、小4、中2の子供が在籍しております。2019年3月に在ロシア大使館から在米大使館へ転勤してきました。ロシアでは子供達はアメリカン・スクールに通い、家族で話す時は日本語で、兄弟だけで話す時は英語となり、現在も同じ状況です。あまり遠くない将来、日本に帰国する上でも本校での日本語での教育が必要と考えています。

コロナ禍により現在もオンライン授業が続いており、子供同士が接触したり、会話する機会がほとんどないため、友達ができない、一緒に遊べないなど大変悲しい状況にありますが、コロナ禍以前の状況に戻れるよう、少しでもお役に立てるようお手伝いさせていただきたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。

竹村 聡子（総務部）



総務部 IT サポート担当としてお手伝いさせていただくこととなりました、竹村です。中1に息子、小4に娘が在籍していて、今年で在籍7年目になります。長い間お世話になっているご恩返しができるよう、微力ながら精一杯お手伝いさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

普段は生物学研究所で研究技術者として働いています。パンデミックの中、在宅ワーク、子供達のオンライン学習が始まり1年以上が経ちましたが、子供達と家族で1日中日本語を話せることが1つ良かったことかなと思います。

今は日本語の勉強を言い訳に、娘と「動物の森」にハマっています。

牛嶋 崇（財務部）



この度、管理運営委員会財務部に入りました牛嶋と申します。長女（小5）、長男（小3）、次男（小1）が現在お世話になっております。家族帯同で渡米して早2年が経過しましたが、コロナ禍もあり、まだまだ米国生活（特に英語）に親も子供たちも苦労しています。そんな状況ですので、子供達にとって日本語で学習し、日本語で友達と交流できるのはとても貴重な機会となっております。感謝しています。

私自身、管理運営委員会の仕事については勉強が必要ですが、日本語学校に少しでも貢献すべく頑張ります。至らない点も多いかと思いますが、何卒よろしくお願い致します。

善治 聡人（教育人事部）



この度、教育人事部のお手伝いをさせていただきます、善治(ぜんじ)と申します。昨夏より、現在小5の双子の娘たちがお世話になっております。家庭内での会話は、日英混合ですが、子供たちは、毎日一生懸命、日本語で勉強に励んでいます。転入時よりオンライン授業のみで、未だに対面授業が叶いませんが、いずれ皆さんとお会い出来るのを心待ちにしています。

ワシントン校の皆さんと共に歩んで行けたらと考えています。よろしくお願い申し上げます。

マッキソック 美穂（教育人事部）



小5と中1の息子が幼稚部から在籍しており、子供の日本語習得の難しさは、長年身をもって感じています。そんな中で否応なく始まったオンライン学習が、ある意味我が家の転期になりました。参観日でなくてもクラスでの様子が見られる(!)ので、わが子の理解度や先生方の宿題・クラスの進め方に家庭学習を合わせていける。クラスでうまく発表できたらほめてあげられる。我が家ではそうして、小さな成功体験を無理矢理作り出しながら、対面の時よりも学校・家庭の「共働学習」が感じられるようになってきました。

オンライン化に伴い、進化を遂げる日本語学校が、子供達一人ひとりの豊かな学びを大切に、日米を基盤に21世紀を生きる子供達の成長を温かく支える場になるよう、陰ながら尽力していきたいと思います。

河野 真弓（学年代表: 低学年）



我が家は夫婦とも日本人ながら、中1の息子と小3の娘はアメリカで生まれ育っており、日本語の習得に悪戦苦闘する日々です。息子はサッカーのトラベルチームに所属し、授業を休んで先生方にご迷惑をおかけしながらも何とか通い続けています。日本ではテレビ局で番組制作に携わり、現在はWebメディアで編集の仕事をしているため、子どもたちの作文のチェックについ力が入り過ぎてしまうのが悩みです。

運営委員の業務では勉強不足で戸惑うことばかりですが、先輩委員に助けていただきながら全力で取り組んでいます。より良い学校づくりのため、ご意見やご要望がございましたら、ぜひお声がけください。どうぞよろしくお願いいたします。

バーラット 和子（学年代表: 中学年）



中学年代表を務めさせていただくことになりました、バーラットです。小4に娘が在籍しています。昨年度はオンライン授業に切り替わり、親子共に学習の継続を苦しく感じる時期もありました。我が家では、同じ境遇にいる仲間と悩みを共有したり、自然の中でたくさん時間を過ごしたりして、気分転換を心がけました。結果的には子供の様々な姿勢をポジティブに受け取れるようになったかなと思います。

就任して間もないですが、多くの方々の尽力で日本語学校が成り立っているということを実感しています。円滑な学校運営に貢献できるよう努めたいと思いますので、一年間よろしくお願いいたします。

片田 順子（学年代表: 高学年）



中3と小5の娘二人が幼稚部から通っております。在籍10年目、そして長女は卒業年度という節目の今年、長年お世話になってきた日本語学校に恩返しすべく、一念発起して運営委員会に飛び込んでみました。

職業は法律関係で、現在は法律事務所で訴訟の後方支援の仕事をしております。アメリカで生まれ育つ娘達にどれほどの日本語力を身につけさせてあげられるかは永遠の課題ですが、試行錯誤しながら、同じような境遇にあって志を持たれる保護者の方達と交流することのできる日本語学校という存在をとってもありがたく思っております。保護者と学校側との架け橋として、微力ながら学校運営の一翼を担っていけるようがんばります。一年間どうぞよろしくお願い致します。

琉球太鼓オンライン活動の紹介（世話係代表 八代幸子）



「ロックビル琉球太鼓」は、コロナ禍以前は日本語学校に通う生徒と保護者を対象に放課後教室を開いていました。今年に入って Zoom による活動を再開したので、これを機に私たちの会の紹介をしたいと思います。

まず琉球太鼓とは、沖縄の伝統芸能エイサーで用いられる太鼓のことです。当会では、DC 近郊で活動する Chin 太鼓に講師を依頼し、月 2 回の練習で太鼓の打ち方や踊りの振り付け

を習得しています。その成果は日本商工会の新春祭りやワシントン DC の桜祭りで毎年披露しており、会員の励みになっていました。

Zoom での練習に切り替えた当初は手探り状態で、側にお手本となる相手がいないこと、皆で踊るという一体感が得られないこと、目標となる発表の場がないこと等が課題になっていました。現在は Zoom の特性を考慮した練習方法を見直して、今年のワシントン DC のオンライン桜祭りにもビデオ投稿という形で参加することができました。ただ一体感や会員同士の触れ合いについては未だ検討課題です。

当会がよく受ける質問に、「沖縄出身でないけれど、琉球太鼓ができますか」というものがあります。これは現会員も沖縄にルーツを持つ人の方が少ないくらいなので、全く問題ありません。我が家にも沖縄出身者はいませんが、現地校のインターナショナルナイト等で日本文化として披露できる技能が身に付いたら良いと思い、入会しました。今では独特な沖縄文化と自分達の出身地域の相違を面白いと捉えています。

また当会には、保護者も練習に参加できる家族会員制度があります。これまでは子供の習い事といえば付き添いばかりでしたが、子供達と同じ立場で体を動かして共通の目標を目指すことができる今は、人生の中でも限られた素晴らしい一時なのだと感じています。

「琉球太鼓の活動に参加して」（小 6 嶋崎大雅）

3 年前、僕は「琉球太鼓」と聞いて、『太鼓の達人』のゲームのように、太鼓を叩くのかな？と思って、体験に参加しました。太鼓だけ叩くのかと思っていたら、太鼓を叩きながらカッコよく踊る姿を見て、ビックリしました。また初めてなのに上手だと褒められ、口車に乗せられて入会することになりました。

大人から子どもまで、みんなでできるのが、琉球太鼓の魅力です。運動不足解消、ダイエットのために踊っている人もいます。ベテランの先生や、お兄さんお姉さん達は、本当にかっこいいです。

全米から、バンドやパフォーマーが集まる、桜まつ

りパレードに参加できたことも、素晴らしい思い出です。ぜひみなさん、一緒に太鼓をたたいて踊りましょう！





米国ヤマト運輸

日本へご帰国？ クロネコヤマトの選べる3つの引越プラン



ご家族でお引越は任せてらくらく！

荷造りから荷解きまで
全て任せてらくらく、
ママもご機嫌！

これで皆で
遊びに行けるよ♪

不要家財引取りや
簡易お掃除など
豊富なオプション
サービスも助かるわ～



引越 らくらく 海外パック

資材のご提供、荷造り、輸送まで全て含まれているサービスです。
お客様とお打ち合わせの上、原則取り決めたお時間帯で作業致します。
お引越の際には日本語が話せるスタッフがお伺い致します。
急なご要望にも日本語で対応いたします。
お引越後のお掃除、譲渡家具の配送も承ります。
トラッキングでお荷物の輸送状況を確認できます。
日本以外の世界中へのお引越についてもご相談ください。

お荷物の少ない方や、留学後の帰国に最適！

学生、個人、お荷物の少ない方に最適！
自分で梱包の格安引越プラン

- ◎箱やテープなどの梱包資材は弊社にてご用意致します。
- ◎荷造り・書類作成・日本での荷解きをご自身でお願いします。
- ◎手配の打ち合わせは日本語でサポート致します。
- ◎お荷物量に応じて4コースからお選び頂けます。
箱の組み合わせは自由です！
- ◎所要日数はお荷物引取り後、「単身プランSea」は、50～60日程。
「単身プランAir」は、7～10日程。
- ※どちらのプランもお客様が日本に到着後の配達となります。



単身プランSea



すぐに必要ではない
お荷物は船便で割安に



単身プランAir



必要なものを
最短の所要日数でお届け



米国ヤマト運輸 ワシントンDC支店
113 Executive Dr. Suite 118, Sterling, VA 20166
Email : wasoperat@yamatoamerica.com
TEL : (703)-435-4377



日本語でお気軽に！



各サービスの詳細はウェブサイトでご覧いただけます。

www.yamatoamerica.com

全校アンケート Q&A

1月から実施いたしました全校アンケートでいただいたご意見の一部にお答えします。

(ご意見)

オンライン総会の方が参加しやすい保護者が多いようであれば、対面授業再開後もオンライン実施、もしくは併用するのが良いのではないのでしょうか。

(回答)

対面授業再開後もオンラインを含め、より多くの方に総会に参加していただける方法を検討していきます。

(ご意見)



総会では質疑応答の時間をしっかりとっていただきたいです。

(回答)

開催時間には制限がありますので、総会前後にメールでも質問を受け付けております。総会前にいただいた質問には総会中にお答えできるように努めます。総会后、さらなるご質問、ご意見があれば uneiiinkai@wjls.org までお寄せください。

これまでに寄せられたよくある質問は本校ウェブサイト、[保護者ページ](#)の「日本語学校 Q&A」に掲載されておりますので、ご参照ください。

アマゾン・スマイルをご利用ください

[アマゾン・スマイル](#)をご利用いただくと、アマゾンでお買い物をするたびに、購入金額の0.5%が自動的にアマゾン社から当校へ寄付されます。保護者の皆様にはご負担がない形で寄付ができる仕組みです。オンラインショッピングの際にはぜひアマゾン・スマイルをご利用ください。



寄付にご協力ください！

Donate



ワシントン日本語学校では随時オンラインで寄付を募っております。ご協力いただける方は、本校ウェブサイトの[「寄付概要」ページ](#)にある左の画像をクリックしてください。

委員長：	渡辺政志
副委員長：	小野龍生
総務部：	辻川扶紀（部長）・金杉沙織・ジャコブソン彩子・竹村聡子・邊田寿俊
財務部：	野崎仁宏（部長）・牛嶋 崇
教育人事部：	ベイカー浩子（部長）・小野莉彩佳・金城由佳子・善治聡人・マッキソック美穂
広報部：	ミトリック理香（部長）・小寺友美
学年代表：	河野真弓（低学年代表）・バーラット和子（中学年代表）・片田順子（高学年代表）